

旧関東財務局の活用事業予定者が 株式会社横浜 DeNA ベイスターズに決定しました

市の指定有形文化財である旧関東財務局について、創造産業の集積を推進し、賑わいの創出及び経済の活性化につなげる中核施設として活用するため、活用事業者を公募しました。

その結果、9 者から応募があり、本市附属機関による選考の結果、「株式会社横浜 DeNA ベイスターズ」を活用事業予定者に決定しました。

1 提案概要（応募書類より抜粋）

「スポーツ×クリエイティブ」をテーマに、次の機能を導入し、創造都市施策と連携しながら、様々な創造的な取り組みを行います。

- (1) 次世代のスポーツ×クリエイティブを実践していく企業やクリエイターなどが入居するシェアオフィス
- (2) 横浜のクリエイターとスポーツ関連企業などがコラボレーションし、商品開発などを行うビジネスマッチングプログラム
- (3) ヘルシーメニューを開発・提供し、スポーツを楽しむ市民がコミュニティを醸成するヘルスケアカフェ・パブ

〈建物外観〉



〈建物概要〉

所在地	横浜市中区日本大通 34
構造等	鉄筋コンクリート造 地上 4 階地下 1 階
延床面積	1,981 m ²
建築面積	382 m ²
建物所有者	横浜市
しゅん工	昭和 3 年 2 月

2 選考について

(1) 選考方法

本市附属機関である「横浜市創造界限形成推進委員会」に「旧関東財務局事業評価及び運営団体選考分科会」（以下、「分科会」と言います。）を設置し、公募型プロポーザル方式による選考を行いました。最も高い得点を獲得した応募者を、活用事業予定者として決定しました。

(2) 選考において評価された点（旧関東財務局活用事業選考報告書より抜粋）

スポーツ×クリエイティブという特色ある組み合わせにより創造産業の中核施設としての位置づけの実現を狙おうとするもので、横浜らしい新たな創造産業創出の可能性を感じさせる点と、建物の活用だけにとどまらず、生活を含めた都市の在り方までをも含んだ点が高く評価されました。

【分科会委員（敬称略）】

氏名	所属	分野
議長 鈴木 淳	: 台東デザインズビルレッジ 村長 / 株式会社ソーシャルデザイン 研究所代表 / 横浜市創造界限形成推進委員会委員	創造産業
田辺 恵一郎	: プラットフォームサービス株式会社 取締役会長	まちづくり、 施設運営、経営
野原 卓	: 横浜国立大学大学院 准教授	都市計画
日比生 猛	: 日本大通り活性化委員会 会長	地元
福留 浩二 (~平成26年8月)	: 株式会社日本政策投資銀行 地域企画部 部長	PPP
遠藤 健 (平成26年9月~)	: (同上) 課長	

3 選考経過・今後のスケジュール

平成26年度	8月 19日(火)	公募要項の公開
	9月 2日(火)、5日(金)	施設見学会
	10月 22日(水)~29日(水)	登録申込受付
	12月 10日(水)~17日(水)	応募申込受付
	2月 4日(水)	1次審査(書類審査) [分科会]
	18日(水)	2次審査(プレゼンテーション・ヒアリング審査) [分科会]
	3月 18日(水)	横浜市創造界限形成推進委員会にて株式会社横浜 DeNA ベイスターズを活用事業予定者として承認
平成27年度		事業計画協議 市による工事
平成28年度	夏	オープン予定

※ 公募及び選考経過の詳細については、次の URL をご覧ください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/bunka/news/20140818211402.html>

【参考】

●活用事業予定者概要

名称：株式会社横浜 DeNA ベイスターズ
 所在：横浜市中区尾上町1丁目8番地
 主な事業：プロ野球の興業、プロ野球グッズの企画・販売等

●活用事業の仕組み

耐震補強及び躯体改修工事を横浜市が実施した後、建物及び中庭を一括して事業者にて定期建物賃貸借契約（15年間）により貸し付けます。事業者は内装等工事を実施した上で、施設の運営・管理を行います。

お問合せ先
文化観光局創造都市推進課 創造まちづくり担当課長 清田伯人 Tel 045-671-3425